

- 19 宿泊・昼食
- ・宿泊を希望される方にはホテルを斡旋します（斡旋数には限りがあります）。
 - ・昼食を希望される方は弁当（1個1,100円 お茶付き）を斡旋します。いずれも参加申込専用サイトからお申し込み下さい（20参照）。
- なお、会場および周辺には飲食店も多数ありますので、ご利用下さい。

- 20 参加申込
 〈研究大会（「学校図書館を語る夕べ」を含む）の申込方法〉
- ・申込はインターネットの申込専用サイトからのみとなります。
- 右記のQRコードを読み込むか、または下記のURLにアクセスしていただき、申込画面から必要事項を入力してください。



全国学校図書館研究大会（札幌大会）参加申込専用サイト
<https://www.mwt-mice.com/events/45toshokan>

なお、全国学校図書館協議会ホームページ <https://www.j-sla.or.jp/seminar/index.html> から参加申込専用サイトに入ることができます。

- ※入力画面の指示に従って、必要事項の入力をお願いします。
- ①大会参加の申込、希望分科会等の申込をお願いします。
 - ②ご希望により、宿泊、弁当、「学校図書館を語る夕べ」の申込をお願いします。
 - ③メールにて受付完了通知が送られます。
- ※各分科会等には会場の都合で定員がございます。先着順ですのでご了承ください。

- 〈参加費等の支払い方法等〉
- ・申込完了後、マイページよりご自身で請求書データを発行願います。請求書に振込先が記載されておりますので、指定の口座へ期日までにお支払いください。
- なお、領収書につきましては、原則、振込の控えをもって代えさせていただきます。

- 〈期日のご案内〉
- ・申込期間 2026年（令和8年）5月15日（金）10:00～7月12日（日）17:00
 - ・振込期限 2026年（令和8年）7月13日（月）
- ※支払い確認ができない場合は申込の取消をさせていただくことがあります。
- ・参加券の送付予定期間 2026年（令和8年）7月13日（月）～7月17日（金）

- 〈変更や取り消し〉
- ・7月13日（月）までの取り消しは、振込手数料を除いて返金いたします。
 - ・7月14日（火）以降の返金はいたしませんのでご了承ください。なお、その場合、「大会要項」及び「大会集録」を大会終了後にお送りいたします。

- 21 その他
 〈参加・弁当・宿泊の申込及び申込期限後のお問い合わせ先〉
- ・名鉄観光サービス株式会社 北海道営業本部
- 「第45回 全国学校図書館研究大会札幌大会」受付係 中川・高上
 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目
 TEL：011-205-5222 E-mail：45-sla-sr@mwt.co.jp
 営業時間：平日10:00～17:00（土・日・祝日は休業）営業時間外は翌営業日扱いとなります。

- 〈大会内容のお問い合わせ先〉
- ・札幌大会運営事務局 認定こども園聖ミカエル幼稚園 渡部 浩士
- TEL：011-731-8705 FAX：011-731-8706
 E-mail：sla45th.sapporo@gmail.com
- ※お問い合わせは会場ではなく、大会運営事務局へお願いします。



第45回 全国学校図書館研究大会札幌大会 二次案内

- 主催 北海道学校図書館協会 札幌市学校図書館協議会
公益社団法人全国学校図書館協議会 北海道教育委員会 札幌市教育委員会
- 主管 北海道学校図書館協会 札幌市学校図書館協議会
第45回全国学校図書館研究大会運営委員会
- 後援 文部科学省 北海道 札幌市
- 協賛 北海道内の校長会、教育研究会、図書館研究会、PTA団体など営利を目的としない教育や文化の団体及び報道機関〔北海道図書館研究会、各校長会、PTA連合会、NIE推進協議会、道内新聞各社、道内民放各社など〕
- 賛助 本大会趣旨に賛同し、協力する企業、団体組織
- テーマ 「つなげる つながる学校図書館 ～確かな学びと豊かな心」
- 趣旨 学校教育における学校図書館への期待はさらに高まっています。学校図書館は、学校での読書教育を支える「読書センター」機能を果たしています。また、学習指導要領では、授業改善を通して資料を読み解く力や要約する力、分かりやすく表現する力などを育む指導が不可欠とされています。そのために、図書・新聞等の資料やICTが充実した学校図書館の「学習センター」「情報センター」機能も欠かせません。制定から70年を経た学校図書館法にもあるように「学校図書館の目的は、教育課程の展開に寄与することにあります。子どもたちの読書環境を整えるため、研鑽を続けたいと考えています。
- 期日 2026年（令和8年）8月10日（月）～12日（水）〔11日（火）は山の日〕
- 会場 札幌コンベンションセンター（札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）
- 参加者 学校図書館に関心のある方ならどなたでも参加できます。
- 定員 2,000人
- 参加費 資料代、研究集録代として、一般8,000円、大学生4,000円
- 受付 8月10日（月）9:15～9:45 札幌コンベンションセンター エントランスホール
- 記念講演 8月10日（月）11:00～12:30 札幌コンベンションセンター 大ホール
講師 毛利 衛氏 日本人初のJAXA選定宇宙飛行士 日本科学未来館名誉館長 東京工業大学大学院連携教授 ほか
- 施設見学 日時 8月10日（月）13:30～16:40 希望者のみ
概要 市内学校図書館施設見学
市内幼小中の学校図書館等を巡視する（バス1台）
- 学校図書館を語る夕べ
日時 8月10日（月）19:00～21:00 参加費7,000円
会場 TKPガーデンシティ PREMIUM札幌大通
（札幌市中央区南1条西1丁目8-2 高桑ビル5階 大通駅34番出口直結）

17 大会時程

8月10日（月）	8月11日（火・祝）	8月12日（水）
9:15～9:45 受付 10:00～11:00 開会式・全体会 11:00～12:30 記念講演	9:30～10:50 分科会③ 11:10～12:30 分科会④	9:30～10:50 分科会⑦ 11:10～11:30 閉会式
昼食・休憩	昼食・休憩	
13:40～15:00 分科会① 15:20～16:40 分科会②	13:30～16:40 学校図書館視察見学	13:40～15:00 分科会⑤ 15:20～16:40 分科会⑥
19:00～21:00 学校図書館を語る夕べ		

本研究大会は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）の共通目的基金の助成を受け実施されています。

18 分科会一覧

【凡例】 ○講師、報告者、パネリスト、発表者
 小…小学校 中…中学校 高…高等学校 全…小中高、特別支援、一般

会場	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
会場	大ホール	中ホール		1F 特別会議場	1F 101会議室	1F 102会議室	1F 107会議室	1F 108会議室	2F 小ホール	2F 201会議室	2F 202会議室	2F 204会議室	2F 206会議室	2F 207会議室	
定員	1,160			400	50	50	60	60	185	50	50	95	60	60	
8月10日(月)	9:15-9:45 受付 10:00-11:00 開会式・全体会 11:00-12:30 記念講演「宇宙から見た学校図書館の未来」 ○毛利 衛 昼食・休憩 13:40-15:00 ① 講演(サイン会) 「物語を書くということ」 ○高樓方子(たかどのぼっこ) 児童文学作家 15:20-16:40 ② 講演(サイン会) 19:00-21:00 学校図書館を語る夕べ			昼食・休憩					昼食・休憩					13:30	
				フォーラム	ワークショップ	研究討議	研究討議	ワークショップ	講演	実践発表	実践発表	報告	講義	研究討議	学校図書館視察
				学校図書館の人的課題 ○博田かおり 新宿区立戸塚第一小学校 ○児玉優子 札幌市立屯田北中学校 ○稲垣達也 昭島市立富士見丘小学校	身体と声とことばのレッスン～声は人格を表す(全) ○萬崎由美子 北海道教育大学/元・北海道放送	博物館と学校図書館 ○細川健裕 北海道開拓の村	相互に支援する「学校図書館クリニック」の取り組み ○加藤直子 旭川市 SLA	読書へのアニメーション(全) ○佐藤広也 北海道教育大学	著作権と学校図書館 ○森田盛行 全国 SLA	読書指導(小) ○古関亮子 元・空知管内小学校 ○石渡秀子 学校法人聖公会北海道学園認定こども園聖ミカエル幼稚園	教科と学校図書館(高) ○山本茂男 佐久間郷子 茨城県立水戸工業高校 ○植木 圭 東京都立杉並総合高校	学校図書館施設基準 全国 SLA	「情報リテラシーで育むアイヌ文化理解と差別に流されない判断力の育成」 ○佐々木博司(公)アイヌ民族文化財団・アイヌ文化活動アドバイザー	大人も子どもと一緒に読書推進「学校絵本ツアー」の取り組み ○若林みずほ 元・士別市立小学校	
				ワークショップ	講義	講演	実践発表	研究討議	講演	実践発表	研究討議	講義	研究討議	講義	
				読書会をひらく(小) ○福田孝子 全国 SLA	学校での著作権指導 ○野間俊彦 東京都北区教育委員会	「今、原点に帰る～学校図書館法制定73年」 ○渡邊重夫 元・藤女子大学	ICTを活用した学校図書館の指導(小) ○川神和子 浜田市立松原小学校 ○添田佐奈枝 北見市立西小学校	倫理とスキルを習得する情報活用指導 ○伊達深雪 京都府立丹後緑風高等学校久美浜学舎	学校図書館におけるデジタル情報の活用～学習指導要領の改訂を見据えて～ ○山裕美子 大妻女子大学	学校図書館とICTの活用 ○青木いず美 甘楽町立福島小学校	次期学習指導要領と学校図書館 ○藤岡謙一 文部科学省総合教育政策局地域学習推進課				
8月11日(火・祝)	9:30-10:50 ③ 「子どもたちの瞳の奥に～写真家が出会った子どもたち」 ○長倉洋海 写真家 11:10-12:30 ④ 講演(サイン会) 「深い学び」を展開するために ○千葉尊子 全国 SLA ○紀之定美知代 熊取町立熊取中学校 ○山崎勇気 清教学園中・高等学校 13:40-15:00 ⑤ 「ニャーゴのやさしさ、ティラノのおもいやり」 ○宮西達也 絵本作家 15:20-16:40 ⑥ 講演(サイン会) 「ニャーゴのやさしさ、ティラノのおもいやり」 ○宮西達也 絵本作家	展示分科会 ラックフェア・ブース展示		フォーラム	実践発表	ワークショップ	ワークショップ	研究討議	講演(サイン会)	実践発表	研究討議	研究討議	研究討議	実践発表	
				「深い学び」を展開するために ○千葉尊子 全国 SLA ○紀之定美知代 熊取町立熊取中学校 ○山崎勇気 清教学園中・高等学校	札幌市の寄託図書制度とその活用(小中) ○山田佳子 札幌市立平岡公園小学校 ○橋本真奈 札幌市立平岸小学校	読書会～一文を選んだ(中高) ○小谷田照代 風越学園	写真絵本を作ろう(全) ○小寺卓矢 写真家・絵本作家	国語専科と司書教諭での学校図書館活動 ○森下和樹 沼田町立沼田小学校	「知らなかった、ぼくらの日本語」アメリカ生まれの詩人といっしょに、この列島のこれからをさぐる ○アーサー・ピナード 詩人	さまざまな形態の学校図書館づくり ○山田真子 苫小牧市立北星小学校/苫小牧市立苫小牧東小学校/苫小牧市立苫小牧東中学校 ○福田結子 札幌市立義務教育学校定山深学園	「情報資源を活用する学びの指導体系表」の計画と活用実践研究 ○戸田奈津江 帯広市立開西小学校 ○稲見亜希 音更町立共栄中学校	学校図書館活用教育の推進を図る～学校図書館を支援する組織づくりとその活動を通して～ ○藤田利江 全国 SLA	人と本、本と本をつなぐブックトーク ○林 良子 しまねブックトーク研究会	広がる学校図書館の教育と活動(小中) ○松森亮介 札幌市立八条中学校 ○佐瀬洋子 川崎市立稲田小学校	
				報告	研究討議	実践発表	研究討議	実践発表	実践発表	研究討議	報告	研究討議	研究討議	実践発表	
				学校読書調査・学校図書館調査の分析報告 ○磯部延之 全国 SLA	公共図書館の学校図書館支援 ○伊藤嘉奈子 北海道立図書館	教科と学校図書館(中) ○米田真琴 北海道教育大学附属函館中学校 ○小松 響 三豊市立豊中中学校	多様な性と学校図書館 ○松澤真凜 札幌市立稲積中学校・「なるべさALLY」	情報活用授業コンクール ○神澤登美子 福田孝子 全国 SLA	NIEと学校図書館 ○武井 翔 北見市立おんねゆ学園	学校図書館長の力(小中) ○伊藤睦美 黒松内町立黒松内中学校 ○稲垣達也 昭島市立富士見丘小学校					
				昼食・休憩					昼食・休憩						
				シンポジウム	実践発表	報告	ワークショップ	研究討議	シンポジウム	実践発表	研究討議	講義	研究討議	実践発表	
				ICT×学校図書館 ○青木いず美 甘楽町立福島小学校 ○松森亮介 札幌市立八条中学校 ○有山裕美子 大妻女子大学	特別支援教育と学校図書館(全) ○佐々木純子 旭川市立緑が丘小学校 ○林 麻弥 北海道あいの里高等支援学校	学校図書館評価 ○磯部延之 鷺谷康子 全国 SLA	初めての調べる学習体験講座(全) ○藤田利江 全国 SLA	サードプレイスとしての学校図書館 ○森 万喜子 小樽市 SLA	戦争と平和をどう語り継ぐか～学校図書館の役割～ ○アーサー・ピナード 作家 ○森越智子 作家 ○橋口英二郎 童心社 ○北明邦雄 北海道被爆者連絡センター ○工藤俊悟 北海道新聞社報道部	学校司書の活動(小中) ○廣嶋紀子 旭川市立緑新小学校 ○大澤知世 北見市立高栄中学校	読書感想文の指導 ○博田かおり 新宿区立戸塚第一小学校	読書バリアフリー ○野口武悟 青山学院大学 ○上床憲司(わいわい文庫説明) 公益財団法人伊藤忠記念財団	学校図書館支援センター ○金子淳嗣 新潟市立中央図書館	ICTと学校図書館(中高) ○山口美代子 足立区立瀨江中学校	
				講義	報告	報告	講義	講義	講義	研究討議	研究討議	研究討議	研究討議	報告	
				みんなで作る読書バリアフリー ○成松一郎 読書工房/専修大学	学校図書館メディア選定に関するガイドライン ○小林 功 全国 SLA	なぜ探究学習が必要か ○堀川照代 放送大学/全国 SLA	国語科の「話し合うこと」と著作権 ○小笠原太郎 北海道教育大学附属札幌中学校	「探究の伴走者」としての司書教諭の役割 ○伊吹佑希子 京都先端科学大学附属中学校高等学校	「主体的・対話的で深い学び」の実装と学校図書館の活用 ○稲井達也 大正大学 ○齋藤 純 全国 SLA ○鷲谷康子 横浜市立西富岡小学校 ○桐畑美登利 中央市立豊富小学校	委員会活動の推進と展開 ○加藤孝志・生徒参加 北海道小樽未来創造高等学校	海外で学校図書館をつくる！ ○鈴木晶子(公社)シャンティ国際ボランティア会				
8月12日(水)	9:30-10:50 ⑦ 講演(サイン会) 11:10-11:30 閉会式			講義	講義	講義	研究討議	報告	講義	実践発表	研究討議	実践発表	研究討議	研究討議	
				AI時代の教育実践と学校図書館 ○鎌田和宏 帝京大学文学部初等教育学科	国立国会図書館国際子ども図書館の学校図書館サービス ○国立国会図書館国際子ども図書館	漫画と学校図書館 ○竹内美帆 星槎道都大学	特別支援教育と学校図書館 ○千葉尊子 元・横浜市立小学校	読書のまち恵庭の学校図書館 ○井上陽子 恵庭市立和光小学校 ○和合智子 恵庭市教育委員会読書推進課	読書感想文の指導一自立した読み手を育てる一 全国 SLA	学校図書館の情報活用能力の育成(中) ○菅原清美 苫小牧市立沼ノ端中学校 ○紀之定美知代 熊取町立熊取中学校	教科と学校図書館 ○山崎勇気(生徒1名参加) 清教学園中学校・高等学校	選書と授業支援(小中) ○對馬涼子 千歳市立勇舞中学校 ○綾部ふうか 千歳市立高台小学校	学校司書の活動/学校図書館からの発信 ○田原千佳子 長崎市立土井首小学校/長崎市立川原小学校 ○立上 芳 横浜市立幸ヶ谷小学校	外国語科・英語科と学校図書館 ○江竜珠緒 明治大学附属明治高等学校・明治中学校 ○立上 芳 横浜市立幸ヶ谷小学校	